

大阪女学院中学突破カリキュラム

使用教材

傾向と対策

ポイント

基本戦略

◎ 年間スケジュール

	2～3月	4～5月	6～7月	夏休み	9月	10月	11月	12月	1月	
学校行事										
トライ対策スケジュール	準備期	基礎力養成期		応用力養成期	発展力養成期		実践力養成期			
	【使用教材】 算：はなまるリトル、1行問題集4年上下 国：はなまるリトル・漢字4年生上下	【使用教材】 算：四谷大塚予習シリーズ4年生上下、演習問題集4年生上下、計算一行問題集5年上下 国：四谷大塚シリーズ4年生上下、演習問題集4年生上下、漢字5年生上下 社：四谷大塚予習シリーズ4年上下、演習問題集4年生上下、 理：四谷大塚予習シリーズ4年上下、演習問題集4年生上下		【使用教材】 算：四谷大塚予習シリーズ5年生上下、演習問題集5年生上下、計算一行問題集6年上下 国：四谷大塚シリーズ5年生上下、演習問題集5年生上下、漢字6年生上下 社：四谷大塚予習シリーズ5年上下、演習問題集5年生上下、 理：四谷大塚予習シリーズ5年上下、演習問題集5年生上下、計算一行問題集6年上下	【使用教材】 算：四谷大塚予習シリーズ6年生上、演習問題集6年生上 国：四谷大塚シリーズ6年生上、演習問題集6年生上 社：四谷大塚予習シリーズ6年上下、演習問題集6年生上下 理：四谷大塚予習シリーズ6年上下、演習問題集6年生上下		【使用教材】 算：近畿の中学受験問題集、過去問題集 国：近畿の中学受験問題集、過去問題集 社：近畿の中学受験問題集、過去問題集 理：近畿の中学受験問題集、過去問題集			
ポイント			三者面談 志望校相談		三者面談 志望校相談			三者面談 公立判定診		
	・算数の計算問題の正確性とスピードを高める！速さ系の問題や流水系の問題など変化形の問題が出題される！ ・漢字を短時間で回答し、時間の確保と点数確保を実施する。 ・国語は文末表現「ため」「こと」「ので」など整理する能力、語句の意味を問われることが多い為、平日頃からダイアログ指導で思考力を鍛える！									

◎Data Mining

算数	〈目標点数〉75/100 試験時間50分〈出題分析〉計算問題：4～6問（四則計算・分数・少数・方程式・虫食い算）／一文問題：3問（場合の数・図形問題・図形移動・食塩水・平均算・約数・工夫計算）／応用文章題：4問（場合の数・立体図形・速さ・水槽問題・規則）
国語	〈目標点数〉75/100 試験時間50分〈出題分析〉物語文：1問／論説文：1問／漢字（独立問題無）〈
社会	〈目標点数〉60/80 試験時間40分〈出題分析〉地理：1～2問／歴史：3問／公民1～2問・・・地理は地方別に細かく問われる。各地方別に農業・漁業・工業などを白地図にまとめることが効果的。歴史は広範囲で出題されるため年代の時系列を整理する必要がある。公民は特に環境問題や時事問題がよく出題される。〈内容のまとめ〉地理では、地方別に深く問われることが多いため白地図にまとめることが効果的。歴史は、広い範囲から出題されるため年代の時系列を整理する必要がある。公民は、特に環境問題・時事問題がほぼ出題される。選挙な
理科	〈目標点数〉60/80 試験時間40分〈出題分析〉物理分野：2問／化学分野：2問／生物分野：2問／地学分野：1問〈出題内容〉物理では回路とテコの問題に注意が必要。物理分野特融の計算問題は頻出。化学は選択問題がメインで水蒸気や物の溶け方などが出題。生物では選択問題が大半を占めるが、計算問題もある。単なる暗記だけでは対応できない。地学は1問のみだが毎年記述問題がある。
基本戦略	●格最低点をとれば、合格できる！大阪女学院中学に合格するためにはいかに合格最低点180点（50%）を上回るかにかかっている。安全圏合格ラインは65%、目標ラインを75%とする。大阪女学院の合格最低点+αを獲得する対策をとること！ ●傾斜配点利用により優位に立つ！配点の大きい算数、国語に時間をかけ、受験を優位に進める。（理科・社会を軽視するわけではない）。

◎ こういう生徒にお勧め！

- ・大阪女学院に合格したい。
- ・中学受験を今から考えている
- ・中学受験に向けて塾と併用を考えている
- ・中学受験準備順調な方

◎ 対象エリア

対象学年：小学4年生から小学6年生
 対応地域：関西地区
 指導期間：お申し込み時から受験日の月末

◎ 対策の特徴

特徴①
 「合格ライン+α主義」による最短かつ最小時間で合格を確実なものにする
 特徴②
 算数・国語の傾斜配点重視校にあわせて対策を打ち出し、得点力を高める
 特徴③
 4年生、5年生、6年生を含めどの学年からでもスタート可能
 対応教師について
 セレクト教師をお勧めします。